

大山恵みの 里だより vol. 4

特産品づくりは 努力の積み重ね

高知県馬路村の成功例から
第2回恵みの里づくりセミナー

2月29日(金)に大山の恵み
からす天狗市実行委員会と公社
の主催で、大山恵みの里づくり
セミナー(第2回・ものづくり)
を開催しました。



ゆずドリンクを持ち講演する大歳先生

今回は「ものづくり」をテーマに、ゆずの加工品で名高い高知県馬路村の応援団長兼広報担当の大歳昌彦氏に講演をいただきました。馬路村の成功例を紹介しながら、「特産品づくりに特効薬はないので、努力を積み重ねていくことが大事である」とアドバイスしていただきました。笑いあり涙ありで内容の濃い2時間の講演会となりました。

また、講演後は参加者が自己の商品を持ち寄り、今抱えている問題や悩みを打ち明け、みんなで解決に向けて話し合いました。「消費者に商品の使い方を分かるように表示してあげれば良いのではないか」などの意見、アイデアが出されました。

大山の魅力・恵み とは

ブランド協議会専門部会
ワークショップ

大山町ブランド協議会では第2回専門部会を開き、「大山の魅力・恵み」は何なのかをワークショップ形式で話し合いました。意見としては、「水と土が恵み」、「大山そのものが魅力」など多くの意見が出され、改めて大山町の魅力を再確認する機会となりました。今後は、この資料を基に大山町ブランドのコンセプトづくり、基準づくりを行います。

今後もセミナーや専門部会を継続開催し、町民の皆さんとともに「大山町のブランド力を高める」取り組みを進めていきたいと考えております。興味、関心をお持ちの方の積極的なご参加をお待ちしております。



ワークショップの様子

※問い合わせ先

(財) 大山恵みの里公社
TEL 0859 - 39 - 5016
FAX 0859 - 53 - 3163

役場大山振興課
TEL 0859 - 53 - 3313
FAX 0859 - 53 - 3163

* 公社では、新しい特産品作りのアイデア、販路開拓についての相談に応じます。お気軽にご相談ください。